



平成 21 年 12 月 3 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地
松井証券株式会社
代表取締役社長 松井 道夫
(東京証券取引所第一部：8628)

**業界最低水準の手数料！
日経 225 先物取引口座開設キャンペーンについて**

松井証券は、平成 21 年 12 月 7 日（月）から平成 22 年 1 月 29 日（金）まで、日経 225 先物取引、日経 225mini の手数料を業界最低水準とするキャンペーンを実施いたします。

先物取引は、日経平均株価が下落局面でも利益を狙うことが可能であり、しかも少ない資金で効率的に取引することが可能です。また、松井証券のリアルタイム・トレーディングツール「ネットストック・ハイスピード」¹では、通常の注文に加え、逆指値・追跡指値といったリスク管理にお使いいただける機能を備えており、アクティブに先物取引を行うお客様が機動的に取引できる環境を提供しています。

松井証券ではより多くのお客様に先物取引をご利用いただくため、新規に先物取引を始められるお客様の取引手数料を業界最低水準とする先物取引口座開設キャンペーンを実施いたします。

【キャンペーンの概要】

対象期間	平成 21 年 12 月 7 日（月）～平成 22 年 1 月 29 日（金） ※平成 21 年 12 月 4 日（金）イブニング・セッション中の約定～平成 22 年 1 月 29 日（金）日中取引終了時（15:10）までの約定が対象となり、1 月 29 日（金）のイブニング・セッション中の約定は対象外です。 ※対象期間は約定日を基準とします。		
対象者	対象期間中に「先物・オプション取引口座」を新規に開設完了された方 ²		
内容	対象期間中の日経225先物取引、日経225miniの1約定ごとの取引 ² 手数料を下記のとおりとします。		
		日経225先物取引	日経225mini
	キャンペーン期間中の手数料	210円（税込）	21円（税込）
	通常時手数料	525円（税込）	105円（税込）

*1：ご利用の際は動作環境をご確認ください。お客様の取引状況・口座状況によりご利用いただけない場合があります。

*2：平成 21 年 12 月 3 日以降に「先物・オプション取引口座」を解約し、再開設した場合はキャンペーンの対象外となります。オプション買口座を開設済のお客様が「先物・オプション取引口座」を追加で開設した場合もキャンペーンの対象となります。「先物・オプション取引口座」の開設手続きが完了したお客様には、ネットストック会員画面内上部【ホーム】－【お知らせ】画面でお知らせします。

*3：日中取引（9:00～11:00、12:30～15:10）、イブニング・セッション（16:30～20:00）の取引が対象です。日経 225 オプション取引は対象外です。パソコン、携帯端末、ネットストック・ハイスピード、ハイスピードαからの注文が対象です。電話経由の注文、当社任意による建玉の決済注文にかかる手数料は対象外です。

松井証券は、今後も個人投資家の利益に資するサービスの拡充に努めてまいります。

以上

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに

<金融商品取引法に係る表示>

- 株価指数先物・オプション取引の価格は、対象とする日経平均株価の変動等により上下しますので、これにより損失が発生することがあります。市場価格が予想とは反対の方向に変化したときには、短期間のうちに証拠金の大部分またはそのすべてを失うことがあります。
- 株価指数先物取引は取引金額が差入れる証拠金の額を上回るため、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合には差入れた証拠金の額を超える損失が発生する可能性があります。
- 株価指数オプション取引の売り方は取引金額が差入れる証拠金の額を上回り、市場価格が予想とは反対方向に変化した場合の損失が限定されていません。
- 株価指数先物取引の委託手数料（キャンペーン期間ではない、通常時）はインターネット経由の場合、日経 225mini 一枚あたり 105 円、日経 225 先物一枚あたり 525 円です。
※自動最終決済時の手数料も同様です。
※電話経由の場合、約定代金×0.042%、最低手数料は、日経 225mini 一枚あたり 1,050 円、日経 225 先物一枚あたり 10,500 円です。
(手数料は、すべて税込表示)
- 株価指数オプション取引の委託手数料はインターネット経由の場合、約定代金×0.21%、最低手数料 210 円です。
※自動権利行使・権利割当の手数は約定代金×0.21%です。
※自動権利消滅・権利放棄の手数はかかりません。
※電話経由の場合、約定代金×1.575%、最低手数料 10,500 円です。
(手数料は、すべて税込表示)
- 株価指数先物・オプション取引に必要な証拠金の額は、大阪証券取引所の採用する「SPAN®」で計算した SPAN 証拠金額をもとに当社が定めます。
- SPAN®は、シカゴマーカンタイル取引所（CME®）の登録商標です。
- 必要証拠金：(SPAN 証拠金額×100%※1) - ネット・オプション価値の総額 (※2)
(現金必要証拠金=必要証拠金×50%※1)
- 株式等を代用有価証券（原則として掛目 70%）として使用することができます。
- 維持証拠金：(SPAN 証拠金額×100%) - ネット・オプション価値の総額 (※2)
- 日経 225mini の場合は、日経 225 先物の 1 枚あたりの証拠金額の 10 分の 1 です。
※1 指数またはプライス・スキャンレンジの変動状況によっては、必要証拠金計算時の SPAN 証拠金額に対する掛目について最大 200%まで、現金比率については、最大 100%まで、それぞれ一時的に引上げることがあります。また、維持証拠金計算時の SPAN 証拠金額に対する掛目について最大 200%まで当社の任意で一時的に引上げることができるものとし、現金比率については、100%を上限に、当社の任意で一時的に設定できるものとしします。
- ※2 売オプション最低証拠金が SPAN 証拠金額を上回る場合、SPAN 証拠金額は、売オプション最低証拠金額になります。
(売オプション最低証拠金額：プライス・スキャンレンジ×2.5%)
売オプション最低証拠金について、1 単位あたりの最低証拠金を、大証の公表するプライス・スキャンレンジを上限に引上げることのできるものとしします。
- 株価指数先物・オプション取引の取引金額は差入れる証拠金の額を上回ることがあります。
- 株価指数先物・オプション取引の取引金額の必要な証拠金に対する比率は、SPAN®をもとに、先物・オプション取引全体の建玉から生じるリスクに応じて計算することから、記載することができません。
- 株価指数先物・オプション取引では、証拠金の種類、証拠金率および代用有価証券の掛目は金融商品取引所等の規制等または当社独自の判断によって変更されることがあります。ま

大正7年創業以来、昔も今も個人のお客様とともに



- た、保有可能な建玉数に上限が設けられており、相場状況により当社が変更することがあります。
- 当社の都合により、イブニング・セッションの注文受付開始が遅延すること、または当日の取扱ができないことがあります。
 - トリガー到着後は、通常の「指値」または「成行」での注文が市場に発注されます。そのため、急激に相場が変動し、極めて短時間の間に株価が予約値段を通過してしまうような場合（売注文において株価が予約値段を下回る場合、買注文において株価が予約値段を上回る場合）には、必ずしも約定しない場合があります。また、成行を指定した場合には、トリガー価格から著しく乖離した価格で約定が成立するリスクがあります。
 - 当社 WEB サイトの契約締結前交付書面、取引規程等をご覧ください、内容を十分ご理解のうえ、ご自身の判断と責任によりお申込みください。
 - 口座開設料は無料です。口座基本料は個人の場合には原則無料ですが、上場会社、資本金が1億円超の未上場会社、宗教・学校法人等の場合には、年間31,500円（税込）の特別課金を行う場合があります。ただし、口座開設月から1年間は無料とし、過去1年間に取引がある場合には次の1年間は無料とします。
 - 口座開設後、各種書面の交付方法を電子交付から郵送交付に変更した場合、書面の郵送管理費として年間1,050円（税込）をご負担いただく場合があります。
 - 松井証券株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号／加入協会名 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会）

【お客様からのお問い合わせ先】
口座開設サポート（平日 08:30～17:00）
0120-021-906（03-5216-0617）

【報道関係からのお問い合わせ先】
取締役 和里田 聡
03-5216-8650